



10 2016 OCTOBER

あなたと町を結ぶ広報

なみえ

平成28年10月 No.609

毎月1回1日発行

- ② 町長からのメッセージ
- ③ 町長から行政報告をしました
- ⑧ みんなでともに乗り越えよう
- ⑭ 家屋等の解体受付について
- ⑮ 保健だより
- ⑱ みんなの図書館・福島県ソフトボール大会応援
- ⑲ まちの話題
- ⑳ 情報ぴっくあっぷ
- ㉑ 浪江のころ通信
- ㉒ 連絡先一覧

今月の表紙

実りの秋 色づき始めた酒田の田んぼ (9月9日)



町長から行政報告をしました

※一部抜粋

平成27年度は、全町避難が長期化する中、避難先での行政運営の拠点である二本松事務所と、復興拠点である浪江町役場本庁舎において復旧・復興に向けた取り組みを進めてまいりました。

町内での業務については、これまで継続して行ってきた町道、上下水道等のインフラ復旧に努め改善を図ったほか、移動系のデジタル防災行政無線の整備や、公共施設への太陽光発電設備の設置などを実施、町内の防犯・防火体制の更なる強化を図りました。

また、復興実現期への足がかりとして、浪江町地域スポーツセンターの復旧を完了させたほか、災害公営住宅、交流・情報発信拠点施設、認定こども園、浪江東中学校、診療所、産業団地等の整備に向けて、調査・計画・測量・設計等を実施しました。

町内では平成27年度末で20事業者、24事業所が事業再開を果たすとともに、農業再生に向けた復興組合が組織され、農地の保全活動や水稻の実証栽培などが行われています。町としても、財政



平成27年度決算

的な支援のほか、担い手の方々へのニーズにきめ細やかに対応しました。

また、全国各地で避難生活を送られている町民同士の絆を維持していくため、町民ニーズに即したタブレット端末を活用した情報発信を進めるとともに、県内3か所の交流館運営への財政措置や、1府9県に配置した復興支援員による個別訪問や交流会の開催などを行いました。

このような状況のなか、一般会計の決算は、次のとおりです。

◆歳入
歳入総額は140億5,482万1千円、前年度比8・8%減。東日本大震災復興交付金をはじめとする復興関連の基金繰入金や震災復興特別交付税などを中心に13億5,455万8千円の減額。

◆歳出
歳出総額は133億8,900万8千円、前年度比7・9%減。防災集団移転促進事業における公有財産購入費や災害弔慰金の減などにより、11億5,572万5千円の減額。

◆実質収支
歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は4億3,912万7千円の黒字。

財政の健全化判断比率である「実質

町民の皆様、いかがお過ごしでしょうか。艱難辛甚な生活
お見舞い申しあげます。今年の夏は異常な暑さ
台風の続発で、あらためて自然の凄まじい力に驚か
れました。「備えあれば憂いなし」、自らの安全に万全を
期したいものです。さて、町内は一部地域を除き、除染・
インフラ・生活基盤整備等の改修が進み、9月には
特別に宿泊できる「特別宿泊」を実施し、申し込みを
方は千秋の思いでの帰郷であったと存じます。
町を預かる者として次代に政郷を引継ぐ責任を全
してまいります。又、これから町民のすべて
の方の生活再建支援をこれまで同様に
努めてまいります。ご指導・ご協力を重ねて
お願いします。末筆ながら町民の皆様の
ご健勝を祈念します。

町長 馬場有

避難指示解除と その後に向けて

赤字比率」「連結実質赤字比率」「実質
公債費比率」「将来負担比率」の4指標
は、いずれも早期健全化基準以下とな
りましたが、今後も地方債の借入れ等
に留意し、健全財政を維持してまいり
ます。

また、特別会計についても、全てに
おいて、黒字決算となっております。

住民懇談会



6月23日から7月5日まで、県内外
で全8回開催し、215名の町民の
皆さまの参加をいただきました。町か
らは、避難指示解除に関する有識者検
証委員会報告書について説明し、国か
らは、避難指示解除に関する考え方、
除染の進捗状況などについて説明があ
りました。その後、放射線に関するこ
とや避難指示解除に関する考え等につ
いて、様々なご質問・ご意見をいた
だき、町民の皆さまと意見交換させ
ていただきました。

農業者の例外的 夜間滞在

かねてから要望があった農業者の町内での夜間滞在については、7月25日付で滞在を認めることができることとなりました。これを受け、8月2日には8つの復興組合から共同作業者を含む73名の申請が、8月5日には2つの復興組合から共同作業者を含む26名の申請があり、8月5日より夜間滞在が開始されています。

特例宿泊

9月1日から26日の期間で実施している特例宿泊については、8月末現在、申込者が307人126世帯となっています。また、帰還支援一時宿泊所として9月1日にオープンしたホテルなみえについては、40人の申込みとなっています。

復興計画【第二次】

今年度、復興計画の見直しを予定しており、8月10日に21人の方を策定委員として委嘱しました。今後、6回程度の策定委員会を開催し、年度末に復興計画案をご提言いただくことになっています。

町内のインフラ復旧・ 生活基盤の整備

上下水道の復旧状況



高瀬地区の農業集落排水復旧工事が6月30日に竣工し、7月から供用を開始しました。また、上水道は7月より高瀬地区、8月より権現堂・樋渡・牛渡・川添地区に供給を開始しました。これで、避難指示解除準備区域と居住制限区域全域に水道が供給されました。上水道の開栓状況は、8月末現在411件となっています。

町内の 公営住宅整備

幾世橋地区に整備を進めている災害公営住宅85戸については、現在、1工区22戸の造成工事を行うとともに、建築事業者の公募をしています。また、2工区63戸は工事の発注準備をしています。旧雇用促進住宅2棟80戸の改修工事については、8月25日に工事入札を行います。来年7月の完成を予定しています。

町内の安全

町内の 防犯体制



町民の皆さまの財産を守るために、防犯カメラの追加設置やパトロール強化といった追加防犯対策も実施するなか、7月27日には、現在町内でパトロールをしている警察、消防、除染事業者などの関係機関、町が主体となる見守り隊や消防団、警備会社や行政区長会を構成員とする第2回の浪江町防犯防火対策連絡協議会を開催しました。今回は特例宿泊への対策を中心に意見交換し、お互いの活動報告から有意義な情報交換の場となりました。引き続き回を重ね、更なる連携強化を図ってまいります。なお、7月までの刑法犯認知件数は16件であり、昨年比では7件の増となっています。

消防団活動



浪江町消防団は、全国に分散避難しているなか、献身的に町内でパトロー

防災集団移転

津波被災地における防災集団移転促進事業による宅地等の買い取りについては、現在までに契約手続き中を含め約560件、面積にして約86%の契約となっています。また、移転先住宅団地については、幾世橋地区に23戸、請戸地区に42戸の整備を計画しており、幾世橋地区は造成工事、請戸地区は埋蔵文化財の調査を行っているところです。

仮設商業施設の 整備



一時帰宅する町民や今後の避難指示解除に伴う帰還町民の生活環境整備のため、仮設商業施設整備を進めています。飲食業や小売業など10店舗の出店が決まり、去る8月27日に協定式を執り行いました。

また、施設の愛称について町民の皆さまに広く募ったところ、23件の応募があり、タブレットによる人気投票を経て8月27日の愛称審査会での審議により、権現堂地区の遠藤順子さんが応

ルを実施していただいています。帰町後には町内での消防活動を再開すべく、6月26日には第2回、8月28日は第3回の浪江町消防団将来像内部検討会を開催しました。年度内に5回の開催を予定しており、町民の皆さまが安心して戻れるよう、今後の消防団の活動について検討を進めてまいります。

地域防災計画の 改訂状況

帰町後の町民の皆さまの安全や安心のため、昨年度より地域防災計画の改訂作業に着手しました。素案として取りまとめた計画について、その実効性を確認するための防災訓練を10月に実施する予定です。

また、議会をはじめ、関係機関に協力要請やご意見をいただき、さらにはパブリックコメントも実施し、今年度中の改訂を目指して、検討を進めてまいります。

東京電力との 安全確保協定の 締結

9月1日に福島県庁において、福島県、東京電力ホールディングス株式会社、そして私自らも立会いのもと、「福島第一原子力発電所の廃炉等に係る周

辺市町村の安全確保に関する協定」を締結しました。

今回締結した安全確保協定は、施設の新増設に伴う事前説明、現地確認、立入調査、適切な措置要求など、立地町が締結している協定と同等のものとなっています。

この協定が住民の皆さまの安心安全に寄与できるよう、県、周辺市町村一丸となって、今後の福島第一原子力発電所の廃炉に対し取り組んでまいります。

また、協定締結以前の7月の廃炉安全監視協議会において、炉心溶融隠蔽の問題について東京電力から説明がありました。当町だけではなく県や周辺市町村と連携しながら、東京電力の体質改善や情報公開の透明性確保について、継続して求めてまいります。

なお、炉心溶融隠蔽の問題が明るみになった際、町として東京電力に対し、謝罪の言葉だけではなく事故の究明、復興への取り組み、賠償への対応について、今後の具体的な行動で示すよう強く申し入れています。



得したところであり、今後は既存施設の解体や敷地整備を進め、進出希望の企業が早期に操業できるよう調整を図ります。

農地保全

除染後の農地を地域で保全していくための復興組合は、8月末までに累計で18行政区12組合が設立されています。さらには、水路の泥上げや農道の管理など、農業・農村の有する多面的機能の維持を図る共同活動のための「多面的機能支払組合」も、酒田地区・立野地区・藤橋地区・西台地区の4団体6行政区において設立されたところです。

水産業の復旧・復興

請戸漁港の水産業共同利用施設整備については、平成25年度から27年度までの3か年、関係者による議論がなされた「新しい水産業デザイン実現化事業」の成果をもとに、衛生管理型の施設整備に向け、管理運営体制整備事業、さらには施設整備に係る実施設計の業務委託を発注したところです。

また、水産業の加工団地整備計画の作成にも着手するなど、町の基幹産業の一つであった水産業の復旧・復興を着実に進めてまいります。

復興まちづくり・ 産業の振興

町内での事業再開・ 新規事業の状況

8月末現在、再開・新規あわせて、22事業者26事業所となっています。町としては町内で事業を再開した事業所に対し電気料金を補助するなど、引き続き町内事業再開への支援を実施するとともに、官民合同チームと連携を図り、更なる事業再開につなげてまいります。

雇用の場の創出・ 企業誘致

雇用の場の創出のため、大平山の南産業団地と北幾世橋地区の北産業団地の整備に伴う用地測量並びに地質調査事業を進めています。さらには、早期に進出を希望される企業へ提供する用地として、7月に浪江日本ブレイキ株式会社用地等を取

交流・情報発信 拠点施設の整備

施設整備に係る基本計画に基づき、造成・建築基本設計、並びに地質調査に着手しています。また、9月5日には、磐城国道事務所と事業の推進に向けた「道の駅の設置に関する協定」を締結したところです。



観光・産品振興

相馬野馬追が7月23日から25日の3日間開催され、各郷から約440騎、そのうち標葉郷からは38騎が出陣し、勇壮な姿に全国から集まった皆さまから惜しみない拍手が送られました。また、浪江ブランド品の風評被害払拭のため、各事業所が浪江町ブランド・イメージ回復支援事業を活用し、全国各所において物産展や復興イベントに参加しています。

また、東京電力に対しては、和解案の早期全部受諾をはじめ、賠償に係る重要事項について要求書を提出し、速やかな対応を求めたところです。

応急仮設住宅

8月末現在の仮設住宅の入居状況は、建設戸数2,763戸に対して入居戸数が1,589戸、入居者数は2,846人、入居率は57・5%となっています。

町外の復興公営住宅



8月末締切の第5期募集の応募状況は、募集戸数229戸に対し応募戸数は112戸となっています。その他の応募状況は、募集戸数258戸に対し応募戸数114戸となっています。入居状況については、8月末現在1,418世帯の入居が決定し、そのうち384世帯で入居が開始しています。今後の募集についても、広報やホームページ等を利用して周知を図ってまいります。

町民の健康管理

健康管理・ 総合健診



避難生活が長期化するにつれて、運動不足、食生活の変化、ストレスの増大等により、生活習慣病の増加が懸念されています。町の総合健診や県民健康管理調査の分析結果でも、震災前との比較で、肥満・高血圧・脂質代謝異常等の割合が高い傾向を示しています。今後とも、適度な運動、規則正しい食生活などの健康指導や啓発活動により、町民の生活不活発病の予防に努めてまいります。

町の総合健診については、受診機会の確保のため前年度より日数を増やし8月26日から11月17日までの延べ21日間とし、県内各会場で実施しています。町の総合健診を受診できない方については、相馬市、南相馬市および福島市内の医療機関で個別に受診できるような対策を講じるとともに、郡山市、いわき市の医療機関では、がん検診のみとなりますが個別に受診できるよう対策を講じています。また、県外に避難している方の総合

町民交流事業



「みんなの連絡帳」を作成するため、8月1日発行の町広報誌にて周知し、掲載希望者の承諾書を8月末締切で回収しました。この連絡帳は今年度中に町民の皆さまに配布できるよう作成を進めています。

また、8月19日の南相馬市八方向仮設を皮切りに仮設住宅座談会を6カ所で行い、入居者の皆さまと意見交換をしました。

高齢者向け 臨時福祉給付金

5月から受付を開始し、8月中旬に終了しました。8月末現在3,543世帯4,987人に総額1億4,961万円を支給しました。

災害関連死



双葉地方災害弔慰金審査委員会において関連死の可否について審査をお願いしているところであり、8月末現在、申出受理件数が474件、うち審査済件数が450件、うち認定済件数が391件となっています。

健診については、町が公益財団法人結核予防会に委託して実施します。これは県民健康調査を兼ねているため、福島県立医科大学から別にご案内をしていますが、今年度より国保の特定健診および後期高齢者医療の健診については町からご案内しています。

浪江診療所・ 仮設津島診療所の 新築工事

本庁舎となり建設中の浪江診療所は現在、鉄筋および型枠組立てを施工中で、8月末現在の進捗率は16%となっています。仮設津島診療所は現在、基礎配筋工を施工中で、8月末現在の進捗率は建築工事5%、電気工事5%、機械工事3%となっています。いずれも、来年の1月の完成に向けて工事を進めています。

町内での 内部被ばく検査

県の協力により9月から第2・第4金曜日に関場本庁舎敷地内駐車場に車載型バスが設置され、町内での内部被ばく検査体制が整います。ご利用の際は事前に電話予約をお願いします。

教育行政

学校教育



7月14日に文部科学大臣が浪江中学校を視察訪問しました。学習環境を視察した後、職員室で代表生徒や教職員と意見交換などを行いました。

生涯学習

双葉郡スポーツ交流大会が7月18日に広野町で開催され、浪江町からは野球と剣道の2種目に出場し、野球が3年ぶりに優勝しました。また、県総体県民スポーツ大会相双地域大会が8月7日に南相馬市で開催され、浪江町からは壮年ソフトボールと9人制バレーボールに出場し、壮年ソフトボールが8年ぶりに優勝しました。

子育て支援

福島市の「アオウゼ」で未就学児の保護者を対象に子育てサロン「ぼかぼ

放射線相談員の配置

原子力安全研究協会より、放射線相談員として1名の方の派遣をいただき、9月1日から役場本庁舎の帰町準備室内に配置しました。主な業務は、Dシャトルの窓口での配付・使用説明・回収・データの説明および放射線に関する相談等です。町民の放射線に対する不安が解消できるよう丁寧に対応してまいります。

生活支援

賠償支援

75歳以上の単身等世帯の訪問支援事業については、7月末現在で109名に延べ255回の訪問を実施し、請求書作成等の支援を進めました。また、事業の対象者のうち、支援の要否が未回答の方については、訪問などにより意向の確認を進めています。浪江町ADR集団申立てに関しては、仲介委員が東京電力に対して和解案の受諾を求め、和解仲介手続きが継続中です。一日も早い解決策を見出すために弁護士との協議を重ねつつ、今後の方針について検討をしています。

その他

第24回参議院議員 通常選挙

6月22日公示、7月10日投票日で行われた当選挙においては、期日前投票、郵便による不在者投票を含め、投票日当日まで適正な選挙事務執行に努めました。

今回の選挙でも、選挙のお知らせを全有権者に配布し投票所の場所や受付時間の周知を図るとともに、9日、10日は仮設住宅から投票所までを結ぶバスを運行させるなどして、選挙人の投票機会の確保と投票率の向上に努めました。

選挙区選出議員選挙の結果は 次の通りです。

- *当日有権者 16,072名
 - *投票者数 7,912名
 - *投票率 49・23%
- (前回の48・42%に比べ
て0・81ポイント上昇)

山本環境大臣（8月26日）



除染現場視察の様子

【視察内容】

宅地除染の現場やJR浪江駅、浪江町役場などの視察後、役場内で要望書の提出と意見交換を行いました。

【要望の内容】

- 避難指示解除に向けた早期かつ徹底的除染
- 帰還困難区域の拠点を中心とした除染計画の早期策定
- 森林における除染を含む線量低減の取組み
- 家屋解体の希望者への迅速な対応と避難指示解除後の継続について
- 産業廃棄物処理の適切な実施 など

※要望書の詳しい内容については、町ホームページをご参照ください。

また、視察にこられた以外に8月17日付けで自由民主党 東日本大震災復興加速化 額賀福志郎 本部長、公明党 東日本大震災復興加速化 井上 義久 本部長 宛に以下のとおり「帰還困難区域の復興再生に関する要望書」を提出しました。

【要望の内容】

- 帰還困難区域全ての避難指示解除の明言
- 復興拠点整備を行うための除染・インフラ整備計画のスケジュールや帰還困難区域の整備方針を定めること
- 地元自治体と協議の上での除染計画策定の明言
- インフラ整備・生活環境整備等公共的観点で行う除染の優先実施
- 国土保全の観点からの除草の先行実施
- 河川・ため池の線量低減の手法確立
- 森林除染の線量低減措置

☎ 復興推進課復興企画係 TEL 0243(62) 4731

みんなで ともに 乗り越えよう

浪江町を復興していくためには、町民の生活再建・健康管理、インフラの復旧、将来に向けたまちづくり、賠償問題、絆の維持など多くの課題があります。

その中で、町がどのような取り組みをしているのかをお知らせします。

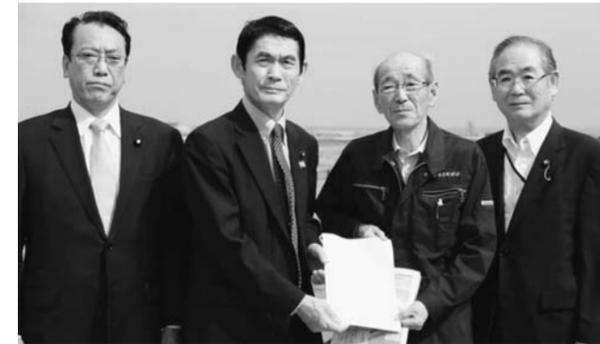
要望書を提出しました

8月に発足した第3次安倍再改造内閣で新しく就任した今村復興大臣、世耕経済産業大臣、山本環境大臣、および公明党の井上幹事長が、それぞれ浪江町内を視察され、その際町から要望書を提出しました。

今村復興大臣（8月9日）

【視察内容】

大平山霊園・災害公営住宅予定地・JR浪江駅・浪江町役場周辺（診療所・仮設商業施設予定地・交流情報発信拠点予定地）など



また、視察に併せて「復興の加速化に向けた要望書」として以下の内容を要望しました。

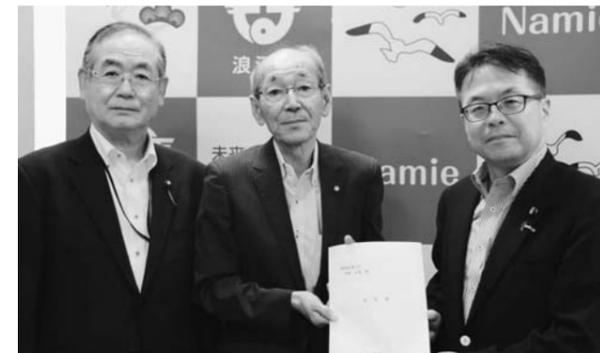
【要望の内容】

- 原子力被災地の帰還・復興（避難指示解除後の医療費免除・税の減免措置などの継続支援）
- 帰還困難区域の復興の道筋（帰還困難区域全ての避難指示解除の明言、除染計画の策定、森林の線量低減措置、河川・ため池の線量低減の手法確立、復興拠点の位置・復旧・除染・放射線モニタリング）
- 避難指示解除に向けた迅速かつ適切な取組み（町が組織した「避難指示解除に関する有識者検証委員会」からの報告書に掲げられた16の課題実施のための財政的・人的支援の継続と拡充）
- イノベーションコースト構想実現への協力要請
- 森林における除染を含む線量低減の取組み など

世耕経済産業大臣（8月19日）

【視察内容】

帰還困難区域および浪江町役場周辺（診療所・仮設商業施設予定地・サンシャイン浪江）・請戸小学校の状況など



8月19日の世耕経済産業大臣、8月21日の東日本大震災復興加速化井上義久本部長には以下の要望を行いました。

【要望の内容】

- 避難指示解除後の高速道路無料化・医療費免除等の被災者に対する現状支援措置の継続
- 医師、看護師、介護福祉士などの人材確保の体制整備

井上幹事長（8月21日）

（公明党 東日本大震災復興加速化本部長）

【視察内容】

帰還困難区域・津波被災地の状況など



帰還困難区域にある大堀相馬焼窯元の視察

- 森林除染の線量低減措置
- 帰町して事業再開する者へのランニングコストの支援
- 原子力損害賠償
- 除染後に住民の不安が解消されない場合の追加除染の実施。放射線の健康不安に対する相談体制の強化
- イノベーションコースト構想実現 等
その他数多くの事項について要望を行いました。

原発事故による損害賠償でお困りの方へ ADRセンターが無料で和解仲介します

東京電力の提示金額に納得できない方など、どなたでも当センターをご利用頂けます。現在の申立て以外の損害についても、申立て可能です。また、裁判よりも手続きが簡便かつ無料※1で、ご本人様お一人でも申立てができます。証拠書類がない場合でも申立て可能であり、仲介手続きの中で、センターの調査官が不明な点を丁寧にお伺いします。

手続きが終了している18,223件のうち、8割強である15,129件※2が和解成立に至っています。

※1 送料等の実費は発生します。 ※2 平成28年8月末現在の件数です。

最近の和解事例

平成12年から転勤により関東地方の社宅に居住し、原発事故時も同所に居住していた申立人らについて、社宅が狭いため、家族5人分の家財を置くことができず、筆筒等の多くの家財を避難指示解除準備区域（浪江町）の実家に置いていたことなどの事情を認定し、150万円の家財賠償が認められた事例（和解事例1038）。

※和解事例は、あくまで申立人の個別事情に基づいて和解した例であり、一般的に適用される基準ではありません。

お問い合わせ先 原子力損害賠償紛争解決センター 無料電話 0120(377) 155

「まち・なみ・まるしえ」の入居者と協定書に調印しました

8月27日、浪江町仮設商業共同店舗施設「まち・なみ・まるしえ」の入居者の皆さんと入居に関する協定書に調印しました。入居するお店は以下のとおりです。
(順不同)



「まち・なみ・まるしえ」オープン予定は10月です。
オープン日、イベントなどの詳細は、広報なみえ、タブレット「なみえ新聞」、町ホームページなどでお知らせします。

店名	業種	
ローソンS 浪江町まち・なみ・まるしえ	小売	食料品など
リラクア (株)マツバヤ	小売	日用品など
渡辺政雄家具店ホームセンター部	小売	金物など
ミッセなみえ (浪江町商工会)	小売	浪江のお土産品など
浪江焼麺太国アンテナショップ	飲食	なみえ焼そば、各地のB-1商品
海鮮和食処 くるさか	飲食	海鮮丼など
カフェ コスモス	飲食	喫茶など
キッチン・グランマ	飲食	定食・お弁当など
ウォッシュキャンプ浪江	サービス	コインランドリー
せんたくじゃぶじゃぶ hope one group	サービス	クリーニング取次・コインランドリー

☎ 産業振興課商工労働係 TEL 0240(34)0247

ここからは広告です。

水素水サーバー い〜水 H₂ 販売及びレンタルを始めました!

カラダに水素、できたての水素水。
安全 安心 健康

「い〜水 H₂」とは

「い〜水 H₂」は、一般の水道水やガロンボトルの水から水素を豊富に含む水を生成する画期的なサーバーです。本サーバーは水を純水にまでろ過した上で、溶存水素濃度の高い中性の水素水を作ることができるので、口あたりの良いまろやかな水素水をお楽しみいただけます。

誠意と技術で奉仕する
東北工業建設株式会社

詳細は当社ホームページをご覧ください!

東北工業建設株式会社 検索

お問い合わせは 環境衛生事業部まで
TEL.024-573-4127

浪江町復興計画【第二次】策定委員会(第1回・第2回)を開催しました

役場二本松事務所で浪江町復興計画【第二次】策定委員会の第1回・第2回会議を開催しました。

5名の有識者と16名の町民で構成されるこの委員会により、平成29年3月までに復興計画【第二次】を策定します。



日付	内容等
第1回 8月10日	委員委嘱 復興計画【第一次】の進捗評価 (ふるさとの再生に関する取組み)
第2回 9月20日	復興計画【第一次】の進捗評価 (暮らしの再建などに関する取組み) 復興計画【第二次】の項目の検討

※会議資料などは、町ホームページに掲載しています。

☎ 復興推進課復興企画係
TEL 0243(62)4731

放射性廃棄物の県外処分について申し入れを行いました

8月29日経済産業省にて、福島県知事および周辺市町村長と共に、福島第一原発の廃炉作業を進めるにあたって燃料デブリを安全かつ確実に取り出すこと、国の責任において放射性廃棄物の最終処分の議論を進め、県外において適切に処分することについて、経済産業大臣へ申し入れを行いました。



☎ 帰町準備室危機防災係 TEL 0240(34)0229

東京電力と安全確保に関する協定を締結しました

9月1日、東京電力と県および周辺11市町村との間で安全確保に関する協定を締結しました。東日本大震災以前は、発電所が立地する自治体とのみ安全協定を締結していましたが、原発事故の影響が広範囲に及んだことを踏まえ、施設の新増設に伴う事前説明や立入調査を行えること、トラブル発生時の迅速かつ正確な通報等について明記し、浪江町を含む周辺自治体を対象として新たに協定を締結したものです。

町は、以前結んでいた通報連絡協定に基づく通報連絡が、震災時に町に届かなかったことを踏まえ、本協定についても締結しただけでなく確実な履行を求めるとともに、災害発生時でも通報連絡が届くよう、通信設備の多重化を進めています。



☎ 帰町準備室危機防災係 TEL 0240(34)0229



▲役場で配布している様子



◀収穫直前の菊

「浪江町営農再開を目指す会」がお盆時期の開花を狙って菊の電照栽培を行っていましたが、無事に開花し、8月8日に収穫されました。

お盆参りに来る方にどうぞ！とのご厚意により、浪江町役場本庁舎にて、収穫された菊の配布を行いました。

配布は8月10日から行い、お一人様10本までとさせていただきます。いたにも関わらず、12日には用意した約1500本の菊が全てなくなるほどの盛況ぶりでした。

お盆に菊の配布を行いました

☎ 産業振興課農林水産係 02440(34)0245

町の農業再生に向けて

「道の駅なみえ（仮称）」の締結式が行われました



交流・情報発信拠点施設に位置づけられた「道の駅」について、浪江町と国交省磐城国道事務所は9月5日、設置に関する協定を結びました。施設は国道114号線と6号線の交差する浪江町役場北側の約3.6ヘクタールに整備されます。

同施設は24時間利用可能な駐車場やトイレを整備した「道の駅」としての機能に加え、町民が交流できるいこいの場や、町の話や暮らしに関する情報の発信を行い、たくさんの方々に浪江町を知ってもらう町の復興・創生拠点となります。

また、これから復興に向けて町民をはじめとするたくさんの方々が、知恵を出し合って

成長していく参加型のまちづくり拠点として、多くの効果が期待される浪江らしい施設を目指します。平成32年4月に、食堂や民間小売施設等を整備した第1期オープンを目指しており、第2期には健康増進のための温浴施設なども整備する計画です。



イメージ図

*この画像は大まかなイメージであり、実際の設計が進み次第イラスト等でご紹介します。

☎ まちづくり整備課計画係 0240(34)0227

イノシシ捕獲の大敵 ~スレ個体~

浪江町有害鳥獣捕獲隊の協力のもと町内のイノシシ駆除を行っていますが、「スレ個体」の増加が捕獲を難しくしています。「スレ個体」とは、仲間がワナにかかるのを見て学習した警戒心の強いイノシシのことです。エサの匂いにつられ箱ワナの入口までは来ても、そこで何時間でも逡巡し、結局はエサを諦めて帰って行く姿がカメラにも映っています。このような「スレ個体」対策として、ワナを作動させずにエサで誘う期間を長くとり、安心した頃にワナを作動させる方法も試行中ですが、かえって必要以上に多くのイノシシを誘引してしまうという懸念もあります。

見方を変えると、イノシシはおおむね臆病な動物だと言えます。死角の多い場所に近づく時には、手を叩いて音を出したり、車から降りる前にクラクションを鳴らすなどして、こちらの存在を知らせることで、イノシシとの不意の遭遇を避けることができます。

なお、町内に熊が生息しているかどうかは調査中ですが、山林に入るときや、藪等のある場所で活動する際には十分ご注意ください。



なみえの
あの店この店

ふるさとを離れ、ふるさとを想いながら避難先であらたにスタートした浪江町民や浪江町にゆかりのある企業・店舗の皆さんをご紹介します。

掲載ご希望の企業・店舗の方は、ご連絡ください

☎ 復興推進課情報統計係
0243(62)4731

Hair Creation O (ちどり美容室)
ヘアクリエーションオー 大島 信司

〒960-8055 福島県福島市野田町7丁目12-43
☎ 024(572)3007 ☎ 024(572)3008

ここからは広告です。

双葉ホンダモーターズ(旧 Honda Cars 双葉 浪江店)です。

FREED
HYBRID

New
フリード
誕生。



本宮店・須賀川森宿店でお待ちしております。

Honda Cars 福島県央 本宮店
〒969-1165 本宮市本宮字中台21 営業時間 8:30~18:30 毎週水曜定休
TEL0243-24-8188

Honda Cars 福島県央 須賀川森宿店
〒962-0001 須賀川市森宿字日向29-12 営業時間 8:30~18:30 毎週水曜定休
TEL0248-76-3115



高齢者等 インフルエンザ 予防接種



インフルエンザは、毎年秋から春先にかけて流行する感染症です。

インフルエンザワクチンの接種は、免疫力が低下している高齢者にとって、ウイルスに感染しにくくしたり、感染した場合重症化を防いだりする効果が期待できます。

接種を希望する方は医療機関で接種してください。

※予防接種を受ける法律上の義務はありません。

▷対象者

接種日に浪江町に住所を有する方で、

- ①65歳以上の方
- ②60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能に障がいまたはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がいのある方（身体障害者手帳1級に相当する程度の障がい）

保健 だより



☎健康保険課健康係 ☎0243(62)0168

- ▷接種内容 皮下に1回接種
- ▷接種期間 10月15日(土)～12月31日(土)
- ▷接種方法

○県内に避難している方
直接医療機関に予約し、窓口負担なしで接種できます。

浪江町の予診票を使用してください。

○県外に避難している方
避難先の市区町村にお問い合わせください。予診票は、避難先自治体の予診票を使用できます。

※市区町村によっては、無料で接種できない場合もあります。一度実費をお支払いいただきますが、浪江町で費用を負担しますので、ご連絡ください。

▷持っていくもの

- 健康保険証
- 予防接種予診票

子宮がん(頸がん)検診を受けましょう



10月から県内（いわき市を除く）での子宮がん（頸がん）検診が始まります。

子宮頸がんは、20～30代の女性が発症するすべてのがんの中で第1位です。女性の命はもちろん、妊娠や出産の可能性まで奪ってしまう、生活や人生に大きな影響を及ぼす病気ですが、定期的な検診によってがんになる前に発見できる病気でもあります。2年に一度は、検診を欠かさずに行きましょう。

▷対象者 20歳以上の女性

※県内（いわき市を除く）に避難登録のある対象の方に案内を送付しています。

▷実施期間

10月1日(土)～12月31日(土)
※福島市内の医療機関のみ11月1日(火)～12月31日(土)
※12月末の検診日は、各医療機関の期限に合わせてください。

▷料金 無料

▷受診予約方法

医療機関名簿の中から希望医療機関を選び、直接電話をして予約してください。
※浪江町の子宮がん検診であることを必ず伝えてください。

▷持参するもの

- 子宮がん検診受診録
- 健康保険証

いわき市内の医療機関での子宮がん検診は8月から実施しています。

いわき市内に避難登録のある対象の方に案内を送付しています。

10月31日(月)で終了しますので、忘れずに受診しましょう。



環境省からのお知らせ

家屋等の解体の申請を受け付けています (避難指示解除準備区域および居住制限区域)

国による被災した家屋等の解体の受付を行っています。受付を開始してから、これまでに約1,500件の解体の申込みがあり、そのうち約500件が解体を終了、現在317件の解体工事が着工予定となっています。解体の受付をしてから工事までの期間は、発注の状況により短い場合がありますので、必要なものの持ち出しや、東京電力(株)への賠償請求などは、可能な限り早めに行うようお願いします。

解体の受付申請の終了時期は未定ですが、建物の被災調査や申請書類の準備等に時間がかかる場合がありますので、解体を希望される方は、お早めに受付センター(※1、※3)、または相談窓口(※2)までご相談ください。

被災家屋等の解体受付に関する申込み・相談窓口

株式会社高島テクノロジーセンター

(※1) 家屋の解体申請受付センター

☎0120(603)016

受付時間：8時30分～16時30分
(土日・祝日を除く)

(※2) 除染および災害廃棄物等に関する相談窓口

☎0120(505)043

受付時間：9時～17時
(土日・祝日を除く)

また、解体申請の受付場所が追加になりました。浪江町役場二本松事務所隣の解体申請受付センター事務所に加え、このたび、南相馬市原町区の事務所でも浪江町の被災した建物の解体の申請を受付できるようになりました。場所の詳細は次のとおりです。



(※3) 環境省被災建物解体受付センター

環境省受託業者
株式会社高島テクノロジーセンター

☎0120(664)123

福島県南相馬市原町区錦町1丁目132-1
レスディビル2階東
受付時間：9時～17時
(土日・祝日・年末年始を除く)

拡大図

集団健診を受診できない方へ

8月から11月にかけて実施している集団健診を事情によりどうしても受診できない方は、福島市・郡山市・いわき市の医療機関で個別に受診することができますので、お問い合わせください。

集団健診の受診録は使用できません。施設健(検)診用の受診録を郵送しますので、ご希望の方は必ずご連絡ください。

実施期間および実施項目

●福島市

11月から12月

(特定健康診査・健康診査、胃がん検診、大腸がん検診、前立腺がん検診、肺がん検診、肝炎ウイルス検査、乳がん検診)

●郡山市・いわき市

平成29年2月

(胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、乳がん検診)

※郡山市といわき市は、がん検診のみの実施となります。

実施医療機関

福島市、郡山市およびいわき市内の委託医療機関



県外に避難している方の健診を実施しています

県外に避難している方の健診は、町が公益財団法人結核予防会に委託して実施しています。結核予防会から案内を送付していますので、委託医療機関一覧を確認し、受診してください。

▷予約期間

平成29年1月10日(火)まで

▷健診実施期間

平成29年1月31日(火)まで

冬期は医療機関の混雑が予測されるため、まだ受診されていない方は早めの受診をお勧めします。

B型肝炎ワクチンの定期接種が始まります

10月1日からB型肝炎ワクチンが定期予防接種に追加されます。

対象は平成28年4月1日以降に生まれた1歳未満のお子さんで、1歳になる前に3回の接種を終える必要があります。

1回目の接種から3回目の接種を終えるまでには、約半年かかります。特に、平成28年4月・5月生まれのお子さんでまだ一度もB型肝炎ワクチンを接種されていないおさんは、早めにかかりつけ医に相談し、接種を開始してください。

ゆったり子育てアドバイス

読書の秋、食欲の秋、スポーツの秋と、多くの楽しみを満喫できる季節がやってきました！今回は読書の秋にちなんで、浪江町で行っている「ブックスタート」について紹介します。

ブックスタートとは、「絵本」と「赤ちゃん絵本を楽しむ体験」をプレゼントする活動です。赤ちゃんとお母さんが、絵本を介して心ふれあう時間を持つきっかけを届けます。
※NPOブックスタートWebサイトより

現在ブックスタートでお送りしている絵本

【じゃあじゃあ びりびり】
作・絵：まつのりこ

楽しく明解な絵とリズムカルなことばがたくさん！
音から物を認識する絵本です。



だっこや添い寝などのスキンシップと一緒に、心のコもった声で絵本を読んでもらうひとは、子どもにとって幸せな時間です。絵本は、大人にも癒し効果があると期待されています。絵本を通してお子さんとふれあいながら、一緒にリラックスタイムをお過ごしください。

次回のぽかぽかテラス



放射線やお子さんの歯みがきについて悩んでいる方、いらっしゃいませんか？子育てサロン第4回目は、昨年実施して大好評をいただいた「放射線」と「歯みがき」のお話です。今回も昨年に引き続き、歯医者さんでもある弘前大学の細川先生に教えてもらいます！小さな疑問やお悩み大歓迎です。ぜひ、気軽にお越しください。皆さまの参加をお待ちしています。

- 日時 10月26日(水) 10時～11時30分
- 場所 A・O・Z (アオウゼ) 和室 (福島市曾根田町1番18号 MAXふくしま4階)
- 内容 「気になる放射線のこと」「子どもの歯の大切さ」他
- 申込み 10月19日(水)までに電話でお申込みください。
- 申込み先 教育委員会事務局子育て支援係 ☎0243(62)0170

子育てに関する悩みは、教育委員会事務局子育て支援係へ ☎0243(62)0170

広げようママ友の輪

今月のかもめっ子クラブ

- ◆いわき市 10月4日(火) 10時～ 中央台公民館
- ◆郡山市 10月14日(金) 10時～ 郡山市音楽文化交流館 ミューカルがくと館
- ◆南相馬市 10月25日(火) 10時～ 高平生涯学習センター

ここからは広告です。



室内装飾全般
(有)ワタナベ装商
代表取締役 渡部 寛
現在事務所 〒975-0039
南相馬市原町区青葉町3丁目62-2
旧事務所 〒979-1512
浪江町大字北幾世橋字中谷地31
TEL **0244-26-9773**
FAX 0244-26-9774
担当者 携帯 090-2270-6579

特例宿泊に伴う パトロール強化の 出動式が行われました

9月1日、役場本庁舎駐車場にて特例宿泊の開始にあわせたパトロール強化出動式が行われました。警察・消防のほか、町の防犯見守り隊や防犯委託業者、交通安全協会、復興除染等関連事業者の皆さんが参加しました。

町内の防犯・防火、事故防止に、一時帰宅する町民の皆さんもご協力をよろしくお願いします。



教育委員会事務局から

お世話になりました

浪江小・中学校の外国語指導助手(ALT)として、平成25年2学期より3年間、英語を教えてくださいましたジェシカ ハラムズ先生が退任されました。長い間ありがとうございました。



よろしくお願いします

2学期から、浪江小・中学校の外国語指導助手(ALT)に着任されたエイミー ビビアン・ニールさんを紹介します。



皆さん こんにちは！
私の名前 ビビアン・ニール イミ です。
私の名前はビビアン・ニール イミ です。
ニュージーランドのクライストチャーチから来ました。
こちらが、私は浪江町の新しいALTです。

趣味はギターを引いたり、旅行したり、写真を撮ったりです。日本にいる間は、日本の伝統的な楽器を弾いたりもしています。
特に太鼓の弾き方を学ばれたと思います。

2学期から浪江町の小学校と中学校で
外国語指導助手として英語を教えることになりました。
この機会をありがとうございます。本当に
感謝しています。

今後ともどうぞよろしくお願いします



皆さまの身の回りにある楽しい話題、
いっぴう変わった話題などの情報を募集しています。

問 復興推進課情報統計係
TEL 0243(62)4731



帰還支援一時宿泊所が オープンしました

9月1日から特例宿泊が始まり、町内の一部で5年半ぶりに宿泊が可能となりました。津波で家をなくした方、自宅の修繕ができていないなどの理由で泊まる場所がない方や、今回特例宿泊の対象になっていない帰還困難区域に自宅がある方のために、町が「ホテルなみえ」を借り上げて一時宿泊所として提供します。オープニングセレモニーでは馬場町長らがテープカットを行いました。

宿泊は、特例宿泊期間のみ(特例宿泊の後の準備宿泊でも利用可能)となりますが、大浴場は期間以外でも利用可能ですので、ぜひご利用ください。

●宿泊料：2,000円(食事なし、入浴料込み)

●大浴場のみ利用の場合：
200円(貸しバスタオルは別途料金)

※宿泊および大浴場を利用できる方は、原則として町民の方のみです。



10月の休館日

3日(月) 10日(祝・月) 16日(日)
17日(月) 24日(月) 31日(月)

浪江in福島ライブラリー きぼう
(仮設浪江図書館)

TEL・FAX 024(573)4295

E namielib@gmail.com

〒960-0241 福島市笹谷字片目清水30-8

◆貸出冊数 1人5冊まで ◆利用時間 9時~17時
※お気軽にご利用ください。



読んでみませんか



「希望荘」
宮部みゆき/著
小学館2016

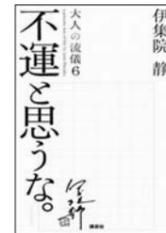
「杉村三郎シリーズ」第4弾。
妻子と別れ、仕事も失った杉村三郎のその後が語られます。

2011年、震災後の東京で私立探偵として再出発。杉村の人柄がにじみ出る作品です。



「老いも病も受け入れよう」
瀬戸内寂聴/著 新潮社2016

92歳のとき、脊椎圧迫骨折で入院中ガンが見つかり摘出手術を受ける。痛くて苦しかった闘病生活を綴っています。どのようになりハビリと日常生活を過ごし元気に復活されたのか？今年、94歳になられた長寿と若さの秘訣とは？読んだあと前向きになれる力が湧いてくる1冊です。



「不運と思うな。大人の流儀6」
伊集院静/著
講談社2016

大切な家族をなくし道を失っても、人はまた、いつかちがう幸せを手にする…不運と思ってもそれがあとで成長の糧となる。そんな日々の思いを綴った感動のエッセイ集です。

ソフトボール大会の応援をお願いします

10月15日から「第3回市町村対抗福島県ソフトボール大会」が、相馬光陽ソフトボール場で開催されます。浪江町代表選手の皆さんが浪江町を盛り上げるため、優勝目指してがんばります。応援をよろしくお願いします。

浪江町代表ソフトボールチーム

- 代表(部長) 阿部高士
- 監督 小池清一
- 主将 松崎光平
- 選手

田村智則・林良則・門馬弘明・志賀裕徳・平田邦之・鈴木聡一郎・木幡健一・永橋洋平・熊谷徹・島田有紀・熊谷誠・菅野直哉・佐藤圭介・鎌田万里・島大介・菅野将伍・佐藤貴彰・志賀育哉・伊達翔太・渡部友綱・辻聖政

浪江町の初戦

10月16日(日)
第3試合 12時30分~
対 富岡町
(相馬光陽ソフトボール場)

問 教育委員会事務局生涯学習係 TEL 0243(62)0304

福島県原子力防災訓練の実施について

平成28年度福島県原子力防災訓練を10月14日(金)に実施します。訓練当日は、浪江町内でも様々な広報手段(防災行政無線、広報車、携帯電話の緊急速報メール等)を使って、広報訓練を行います。

町内に立ち入りされた場合、緊急速報メール等を受信する可能性がありますので、あらかじめ訓練であることをご承知おきください。

浪江町準備室危機防災係
TEL 0240(34)0229

平成29年浪江町成人式

▽日時
平成29年1月8日(日)
14時開式(13時受付開始)
※「成人の日」は1月9日(月)ですが、浪江町成人式は1月8日(日)に開催します。

▽場所
二本松市安達文化ホール
(福島県二本松市油井字瀧石1-2)
▽対象者
平成8年4月2日〜平成9年4月1日生まれの方
▽その他
対象の方には、9月中旬に案内状を送付しています。案内状が届かない場合は、10月14日(金)までにご連絡ください。

仮設津島診療所のお医者さん

問 仮設津島診療所 TEL 0243(24)1431

■診療時間 午前：9時～12時
午後：14時～16時

10月
3日(月) 関根(午前)・佐川(午後)・JCHO(内科)
4日(火) 関根
5日(水) 関根・村松(午後)(内科)・西・福島医大(午前)(整形外科)
6日(木) 関根・木村(皮膚科)
7日(金) 関根(午前)・佐川(午後)・玉井
11日(火) 関根
12日(水) 関根・村松(午後)(内科)・西・福島医大(午前)(整形外科)
13日(木) 関根・今村(婦人科)
14日(金) 関根(午前)・佐川(午後)・玉井
17日(月) 関根(午前)・佐川(午後)・JCHO(内科)
18日(火) 関根
19日(水) 村松(午後)(内科)・西・福島医大(午前)(整形外科)
20日(木) JCHO(内科)・今村(婦人科)・木村(皮膚科)
21日(金) 佐川(午後)・玉井
24日(月) 関根(午前)・佐川(午後)・JCHO(内科)
25日(火) 関根
26日(水) 関根・村松(午後)(内科)・西・福島医大(午前)(整形外科)
27日(木) 関根
28日(金) 関根(午前)・佐川(午後)・玉井
31日(月) 関根(午前)・佐川(午後)・JCHO(内科)
(都合により変更あり)

*JCHO:独立行政法人地域医療機能推進機構

※峯廻先生は、10月3日より浪江町応急仮設診療所(月・火・木・金)勤務となります。応急仮設診療所では、これまでと同様に普通診療は行いませんのでご注意ください。

浪江町応急仮設診療所のお医者さん

問 仮設津島診療所 TEL 0243(24)1431

■診療時間
4月～11月 9時30分～15時
12月～3月 10時～15時
■場所 浪江町役場本庁舎内
■診療体制
水・土曜日……………災害医療センター医師
月・火・木・金曜日…津島診療所 峯廻医師
日曜日……………相馬郡医師会医師
※医師1名、看護師1名ずつ常駐
■診療内容 けが、病気等の初期応急手当

秋のいわきのまちをきれいにする市民総ぐるみ運動に参加しませんか

▷日程 10月21日(金)～23日(日)
※雨天の場合は翌週へ延期：
10月28日(金)～10月30日(日)

- 10月21日(金)
清潔な環境づくりをする日
(学校や事業所周辺の清掃)
- 10月22日(土)
自然を美しくする日(海岸や河川の清掃)
みんなの利用する施設をきれいにする日
(公園や道路の清掃)
- 10月23日(日)
清掃デー(市内の全家庭周辺の清掃)

問 いわき市役所生活環境部ごみ減量推進課庶務係 TEL 0246(22)7559

幼稚園就園奨励費補助金を交付します

私立幼稚園に就園しているお子さんのいる保護者の方に対し、補助金を交付します。

▽対象者

浪江町に住居登録があり、私立幼稚園に就園している満3歳から5歳のお子さんの保護者で、当該年度の市町村民税所得割課税額が211,200円以下の世帯。

※避難先自治体で補助金の申請をしている場合は対象となりません。

※公立幼稚園、認定こども園の幼稚園部分に就園されている場合は対象となりません(別事業「幼稚園等利用者負担額助成」の対象となります)。

▽補助内容

幼稚園入園料および授業料(平成28年度分)

※町民税の課税状況等により、補助金額が異なります。

▽申請方法

現在就園している幼稚園を通しての申請となります。9月下旬頃に申請書類を町から平成27年度申請のあった方・新しくご連絡いただいた方のお子さんが就園している幼稚園へ送付して

放射線相談窓口を開設しています

9月1日より、浪江町役場本庁舎内に「放射線相談窓口」を開設しました。町民の皆さまからの放射線に関するご相談をお受けしています。

▷相談受付日時
月曜日～金曜日(祝日、年末年始を除く)
8時30分から17時15分
▷開設場所・連絡先
浪江町役場本庁舎1階 帰町準備室内
TEL 0240(34)0222
(浪江町大字幾世橋字六反田7-2)

▷受付相談内容
放射線に関すること

いますので、幼稚園より書類を受け取ってください。
※対象となる方で、申請書類がお手元に届いていない方は、お手数ですがお問い合わせください。

▽支給時期

平成29年3月
問 教育委員会事務局学校教育係
TEL 0243(62)0301

上半期の幼稚園等利用者負担額(保育料)を助成します

平成27年度から、すべての子どもたちが健やかに成長していくために子どもの育ちと子育てを社会全体で支援していく「子ども・子育て新制度」がスタートしました。

町は、新制度に移行した幼稚園に通うお子さんの保護者の経済的負担の軽減を目的として、平成28年度の入園料および利用者負担額(保育料)の助成を行います。

▽対象者

浪江町に住居登録があり、子ども・子育て新制度へ移行した幼稚園または認定こども園幼稚園部分に就園している満3歳から5歳のお子さんで、認定区分

が教育標準時間(1号)で認定されている子の保護者の方。
※新制度へ移行していない幼稚園へ就園している場合は、「幼稚園就園奨励費補助金」の対象となります。

▽助成内容

上半期分(平成28年4月分から9月分)に支払った入園料および利用者負担額。ただし、年間272,000円を限度とします。

▽提出書類

- 東日本大震災に伴う幼稚園等利用者負担額助成申請書
- 入園料・利用者負担額の領収書(原本)
- 振込先通帳のコピー
- 通園証明書
- 支給認定証のコピー
- 利用者負担額決定通知のコピー

申請書類は、9月中旬に、平成27年度就園奨励費の対象の方・新しくご連絡いただいた方へ郵送しています。

対象となる方で、申請書類がお手元に届いていない場合は、至急お問い合わせください。

▽提出期限

10月21日(金) 期限厳守
問 教育委員会事務局学校教育係
TEL 0243(62)0301

浪江町長杯家庭婦人バレーボール大会

浪江町のバレーボール協会および愛好者の町民がバレーボールを通じて元気を取り戻し、相互の交流・健康増進することを目的に大会を開催します。

- ▽開催日時 10月29日(土)
- 受付 9時～
- 開会式 9時30分～
- 競技開始 9時45分～
- ▽開催場所 本宮市白沢体育館

〒969-1203
本宮市白岩字堤崎318-1

▽参加チーム数 8チーム(先着)

▽参加資格 浪江町バレーボール協会所属チームおよび浪江町に在住していた愛好者10名以上でチームを編成していること。

▽締切日 10月14日(金)
(8チームになり次第締め切ります)

▽その他 ①競技ルールに違反したときは失格とします。

②当日の万一の事故については、参加者対応とさせていただきます。

つながる ところ

町民の皆さんからお寄せいただいた情報を掲載します

「平成2年度卒 浪江中学校同窓会」を開催しました

8月13日、郡山にて平成2年度卒浪江中学校同窓会ならびに男性の厄落としの行事を無事開催する事が出来ましたのでこの場を借りてご報告します。

震災後はじめての同窓会にもかかわらず、恩師8名、同窓生87名と今までの同窓会に無い数多くのご参加、これもひとえに皆さまの浪江を思う強い絆の表れだと思います。

また、お忙しい中、会の立ち上げ当初から積極にご参画いただきました鈴木くん、森川くん、佐々木さん、大竹さんはじめ、司会進行の大役をかってくださいました石田さん、亡くなられた同窓生のお墓参りに浪江町まで同行してくださいました畑山くん、新妻くん、その他、多くの同窓生のサポートが無ければ、今回この様に盛大な同窓会を開く事が出来ませんでした。そして何よりも、代々行われている厄落としの行事を私たちの代で途絶えることなく、次の代へ繋げる事が出来たのも皆さまのおかげであります。

最後に、少々早いですが次回は4年後の2020年東京オリンピックの年に行う予定です。

今回参加いただいた恩師や同窓生はもちろん、残念ながら参加出来なかった同窓生の方々のご参加お待ちしております。

4年後、浪江町が復興し同窓会会場が浪江町になる事を祈りつつ、お礼の挨拶に代えさせていただきます。

皆さま、本当にありがとうございました。
次回また会いましょう！



平成2年度卒 浪江中学校同窓会実行委員会 今 重吉
Tel. 090(9323)0935

▽内容

- 第1部 成年後見セミナー
13時30分～15時 講師 認知症キヤラバン・メイト
- 第2部 認知症サポーター養成講座
15時20分～16時50分 講師 JWS陽だまりの郷(二本松市)

事務局長 高橋 健氏
福島県行政書士会福島支部事務局
Tel. Fax 024(554)5840

バッジ式線量計の返却をお願いします

町は町民の健康管理を目的として、バッジ式線量計(ガラスバッジ)を貸し出しています。3か月ごとの測定になりますので、平成28年7月から9月までのバッジ式線量計は使用の有無にかかわらずご返却ください。また、それ以前の古いバッジ式線量計をお持ちの方もご返却ください。

なお、避難先に変更のあった方は健康保険課までご連絡いただくか、「浪江町バッジ式線量計登録変更依頼書」をお送りください。

▽返却方法 9月下旬に送付した10月から12月まで使用するバッジ式線量計に同封されていた、返信用封筒(長瀬ランタウア株式会社宛)

心の健康相談を実施しています

相双保健福祉事務所は、さまざまな心の問題でお困りの方、またその家族を対象に、精神科医による「心の健康相談」を実施

でご返送ください。その他、不明な点はお問い合わせください。

▽日時 10月13日(木) 14時～16時

▽場所 相馬市総合福祉センター(はまなす館)

▽会場 福島県男女共生センター1階研修ホール
(二本松郭内1丁目196-1)

実施しています。自分ひとりで悩まず、気軽にご相談ください。秘密は厳守します。

※相談は無料。事前にお申し込みください。

▽日時 10月13日(木) 14時～16時

▽場所 相馬市総合福祉センター(はまなす館)

▽会場 相双保健福祉事務所障がい者支援チーム

Tel. 0244(26)1132

成年後見セミナー・認知症サポーター養成講座を開催します

▽日時 11月11日(金) 13時～16時50分

▽会場 福島県男女共生センター1階研修ホール
(二本松郭内1丁目196-1)

放射線測定器(精密博士)の点検はお済みですか



町が各世帯に配布した放射線測定器(精密博士)は、精密機械であり性能を維持するため年1回定期的に点検・校正が必要です。

▽郵送で申し込む場合 ゆうパックスの袋・気泡緩衝材を送り状(着払い)を送付しますので、連絡先までお問い合わせください。

▽連絡先 (株)JBジャパン・ブランド
Tel. 024(573)2545
Fax 024(573)2544

▽持ち込みで申し込む場合 浪江町役場二本松事務所(健康保険課)、役場本庁舎、各出張所窓口へお持ちください。点検・校正についてご不明な点は、健康保険課までお問い合わせください。

▽健康保険課放射線健康管理係
Tel. 0243(62)0173

▽検査対象者

- ①震災当時19歳以上40歳以下の方で、検査を受けたことがない方
- ②震災当時18歳以下(平成24年4月1日までに生まれた方)で、県の3回目の検査を平成29年度以降に実施予定の方(現住所所在地により検査予定年度が違います)

▽費用 無料

▽浪江町国民健康保険仮設津島診療所
Tel. 0243(24)1431

※震災当時18歳以下(平成24年4月1日までに生まれた方)で、平成28年度に福島県立医科大学の検査を実施予定の方については、福島県立医科大学までご連絡ください。

▽福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター
Tel. 024(549)5130

受付時間 9時～17時
(土・日・祝日を除く)

※おかけ間違いのないようご注意ください。

右記医療機関での検査が困難な方は、他の受診可能な医療機関で検査を受けることができます。詳しくは町ホームページでご確認いただくか、健康保険課にお問い合わせください。

▽健康保険課放射線健康管理係
Tel. 0243(62)0173

避難状況 (8月31日現在)

都道府県	人数	対7/31	都道府県	人数	対7/31
北海道	69	0	滋賀県	4	0
青森県	40	0	京都府	30	0
岩手県	39	0	大阪府	60	1
宮城県	817	3	兵庫県	21	0
秋田県	62	0	奈良県	6	0
山形県	161	-4	和歌山県	0	0
福島県	14,482	9	鳥取県	1	0
茨城県	1,012	4	島根県	6	0
栃木県	465	0	岡山県	20	0
群馬県	163	0	広島県	13	0
埼玉県	710	2	山口県	0	0
千葉県	561	3	徳島県	1	0
東京都	876	-5	香川県	5	0
神奈川県	445	-2	愛媛県	13	0
新潟県	415	0	高知県	5	0
富山県	13	0	福岡県	15	0
石川県	27	0	佐賀県	4	-1
福井県	11	0	長崎県	12	0
山梨県	51	0	熊本県	6	0
長野県	50	0	大分県	5	0
岐阜県	16	0	宮崎県	8	-1
静岡県	57	0	鹿児島県	7	0
愛知県	36	0	沖縄県	19	-2
三重県	5	0	国	14	0

建設機械等運転技能講習

○小型移動式クレーン運転技能・玉掛け技能講習

申込書と併せて、必ず本人確認書類（自動車運転免許証のコピーまたは住民票（マイナンバーの記載のないもの）の写し）を添付してお申込みください。

※過去に当協議会の実施する「車両系建設機械運転技能講習（整地・運搬・積み込みおよび掘削用）」を受講された方の重複受講はできません。

【郡山東会場】

- ▷日時 10月25日(火)～10月30日(日)
8時10分～17時30分
- ▷場所 富久山産業機械講習所
(郡山市西田町鬼生田字前田119)
- ▷定員 10名
- ▷申込み締切 10月13日(木)

○車両系建設機械運転技能講習

（整地・運搬・積み込みおよび掘削用）
申込書と併せて、必ず本人確認書類（自動車運転免許証のコピーまたは住民票（マイナンバーの記載のないもの）の写し）を添付してお申込みください。

※過去に当協議会の実施する「小型移動式クレーン運転技能・玉掛け技能講習」を受講された方の重複受講はできません。

【伊達会場】

- ▷日時 10月25日(火)～10月29日(土)
8時10分～17時20分
- ▷場所 北部日本建設機械講習所（伊達市原島95）
- ▷定員 10名
- ▷申込み締切 10月13日(木)

除染等業務作業従事者講習

仮置きされている土壌等の収集運搬作業およびため池や里山除染作業にも従事する際、必要な知識です。

※申込書と併せて、本人確認書類（自動車運転免許証のコピー、お持ちでない方は住民票（マイナンバーの記載のないもの）の写し）を添付してお申込みください。

【郡山会場】

- ▷日時 10月28日(金)
9時20分～17時（受付9時～）
- ▷場所 郡山市労働福祉会館
(郡山市虎丸町7-7)
- ▷定員 50名程度
- ▷申込み締切 10月24日(月)



「はたらッコ」

○フォークリフト運転技能講習

申込書と併せて、必ず自動車運転免許証のコピーを添付してお申込みください。

※定員 各会場10名

【郡山西会場】

- ▷日時 11月10日(木)～11月13日(日)
8時10分～18時10分
- ▷場所 夜ノ森さくら建設機械講習所
(郡山市三穂田町駒屋字北原7)
- ▷申込み締切 10月30日(日)

【郡山東会場】

- ▷日時 11月17日(木)～11月20日(日)
8時～18時10分
- ▷場所 富久山産業機械講習所
(郡山市西田町鬼生田字前田119)
- ▷申込み締切 11月6日(日)

介護職員初任者研修

初めての方でも安心して受講いただけます。日程等、詳しくはホームページをご覧ください。お気軽にお問い合わせください。

※期間中30回程度の通学となり、その日の講習内容によって時間は前後する場合があります。

※定員 各会場20名

【郡山会場】

- ▷日時 10月24日(月)～12月20日(火)
9時～16時30分
- ▷場所 トーモク株式会社 郡山研修センター
(郡山市安積町荒井字打登喜5-4)
- ▷実施機関 トーモク株式会社
- ▷申込み締切 10月16日(日)

【福島会場】

- ▷日時 10月27日(木)～12月26日(月)
9時30分～16時40分
- ▷場所 株式会社ニチイ学館福島校
(福島市栄町6-6ユニックスビル3F)
- ▷実施機関 株式会社ニチイ学館福島支店
- ▷申込み締切 10月19日(水)

厚生労働省福島労働局委託事業「福島雇用促進支援事業」 福島広域雇用促進支援協議会からのお知らせ

コミュニケーション能力講座 「ほめ達」思考トレーニング講座

企業が求める人材能力の上位「コミュニケーション能力」の向上を、「ほめる」から始めてみませんか？ピンチをチャンスに転換する「目からウロコ」の発想で、あなたもほめる達人へ！

※定員 各会場20名程度

【二本松会場】

- ▷日時 10月14日(金)
13時～15時（受付12時30分～）
- ▷場所 福島県男女共生センター
(二本松市郭内1-196-1)
- ▷申込み締切 10月11日(火)

【いわき会場】

- ▷日時 10月27日(木)
13時～15時（受付12時30分～）
- ▷場所 いわき市労働福祉会館
(いわき市平字堂ノ前22)
- ▷申込み締切 10月24日(月)

就活の達人セミナー

「履歴書」「職務経歴書」の書き方、「面接」応対について徹底的にレッスン！明るい未来への一歩をこのセミナーから始めましょう！

【いわき会場】

- ▷日時 10月17日(月)
13時～15時30分（受付12時30分～）
- ▷場所 株式会社アカデミー
(いわき市中央台飯野4-2-4
いわきニュータウンセンタービル1階)
- ▷定員 15名程度
- ▷申込み締切 10月12日(水)

キメる！決める！ 就職マナー講習

就職活動で必要とされるマナー、好印象を与えるポイントをプロに学べます。

【いわき会場】

- ▷日時 10月21日(金)
13時～15時30分（受付12時30分～）
- ▷場所 いわき市労働福祉会館
(いわき市平字堂ノ前22)
- ▷定員 15名程度
- ▷申込み締切 10月18日(火)

就職面接会in南相馬

入退場自由、予約不要、詳細は当協議会ホームページをご覧ください。

- ▷日時 10月14日(金)
13時～15時30分（受付12時30分～）
- ▷場所 ウエディングパーク原町フローラ
(南相馬市原町区高見町2-30-6)
- ▷参加企業 20社程度

就職相談

就職についての悩みや不安を、相談員と一緒に考えて、一歩踏み出すお手伝いをします。

- ▷日時 10月25日(火) 13時～15時
- ▷場所 二本松市役所2階203会議室
(二本松市金色403-1)
- ▷定員 5名程度
- ▷申込み締切 10月24日(月)

共通事項

- 受講料・テキスト代は無料です。
- 各種講座等には定員があります。申込み締切後、当該事業の主旨に基づき厳正に選考し、電話にて選考結果のご連絡をします。
- 当協議会の各種セミナー、講習会、面接会へご参加いただいた方(雇用保険受給者)で、証明書が必要な方へ参加証明書を発行します。
- 詳しくは、ホームページをご覧ください。

申・問 福島広域雇用促進支援協議会
浪江窓口
(浪江役場二本松事務所内)

TEL 0243(24)9310

FAX 0243(24)9315

URL <http://fkkoyou.net/>

「働きたいネット」で検索

●ホームページトップQRコード



在宅介護でお困りの方へ

平成28年5月に応急仮設施設としていわき市に開所した特別養護老人ホーム「オンフル双葉」では、スタッフの研修が終了し、段階的に入所者を受け入れていきます。
在宅での介護でお困りの方は一度ご相談ください。
☎ 介護福祉課介護係
0243(62)0172

10月1日から7日は「公証週間」です

遺産相続、任意後見契約、金銭貸借、不動産貸借、離婚に際しての慰謝料、養育費などの問題は、後々のめんどろを引き起こしがちです。そんなとき遺言や当事者間の取り決めを公正証書にしておけば、トラブルを防止し、権利や財産を守ることができます。
相談は無料です。お気軽にご相談ください。

相談ください。福岡島公証人合同役場

024(521)2557

不正軽油撲滅強化月間のお知らせ

県は10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して不正軽油の排除に取り組みんでいます。
軽油に課せられる県税である軽油引取税を脱税する目的で、軽油に灯油や重油を混ぜるなどして製造される燃料、いわゆる「不正軽油」が、正常な軽油と偽って販売、使用されている事例があります。
この不正軽油は、悪質な脱税行為であり、環境汚染やエンジン故障の原因、公正な市場競争の阻害、更には暴力団等の資金源にもつながります。
「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない」不正軽油の防止・撲滅には、県民の皆さまのご協力と情報提供が欠かせません。不正軽油の

情報提供については、県庁税務課または最寄りの地方振興局県税課までご連絡ください。
☎ 県庁総務部税務課
024(521)7205
☎ 024(521)7905
✉ zeimu@pref.fukushima.lg.jp
☎ 相双地方振興局県税部
0244(26)1127
☎ 0244(26)1128
✉ soso.kenzei@pref.fukushima.lg.jp

うつを学ぶ家族の相談会を開催します

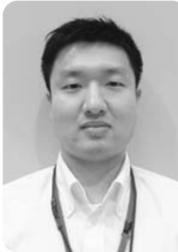
うつ病と診断され治療中の方のご家族を対象に、相談会を開催します。
心を軽くする食事・運動やうつ病を抱える方との関わり方などを一緒に学んでみませんか。また、思うようにならないつらさ、あせり等、ひとりで悩まずに相談してみてください。
▶対象 うつ病と診断され治療中の方のご家族
※公開講座はどなたでも参加できます。
▶参加費 無料
▶場所 南相馬合同庁舎 南庁舎 4階401会議室
(南相馬市原町区錦町1-30)

日時	内容
10月28日(金) 13時30分~16時	<ul style="list-style-type: none"> 公開講座 「心を軽くする食事 ~簡単でバランスの良い献立の立て方~」 講師：相双保健福祉事務所健康増進課 管理栄養士 西畑 由貴氏 家族交流会
12月19日(月) 13時30分~16時	<ul style="list-style-type: none"> 公開講座 「心を軽くする運動」 講師：南相馬市役所長寿福祉課 主任作業療法士 伊賀裕貴子氏 家族交流会
1月23日(月) 13時30分~16時	<ul style="list-style-type: none"> 公開講座Ⅰ 「当事者の体験談」 講師：障がい者相談・地域活動支援センター「ひびき」スタッフ、当事者 公開講座Ⅱ 「うつ病を抱える方との関わり方」 講師：南相馬市立総合病院 臨床心理士 熊坂しのぶ氏 家族交流会

☎ 相双保健福祉事務所障がい者支援チーム
0244(26)1133

よろしくお願いします

9月1日付けで任期付職員1名が採用されました。また、放射線相談員として新たに1名応援に来ていただいています。町民の皆さま、よろしく願います。



健康保険課
西垣 卓馬



まちづくり整備課
菅家 清進

なみえタブレット 通信

タブレット裏面の問合せ番号が00001 ~ 09999の方へ

端末を交換します (メーカーによるリコール)

平成27年1月~9月の間に配布したタブレットに、電波に関する不具合が見つかりました。
対象のタブレットをご利用の方は、新しいタブレットへ交換いたします。手続きのご説明は、11月上旬にお送りする「利用に関するアンケート」(下記参照)に同封します。
町からの今後のお知らせにご注意ください。



背面の問合せ番号をご確認ください。

浪江町タブレットサポートセンター
電話番号 0800-919-3287
問合せ番号 00001

**タブレットご利用中のすべての方へ
利用に関するアンケート調査を行います**

皆さんがお使いのタブレットは、平成29年3月以降ご利用頂けるかどうか未定ですが、「来年度以降もぜひ使いたい!」という多くの声を頂いています。
つきましては、近日中に「タブレット利用に関するアンケート」をお送りします。必ずご返信くださいますようお願いいたします。

アンケート送付時期 11月上旬~

操作方法に関するお問い合わせは、**浪江町タブレットサポートセンターへ**
☎ 080(0919)3287 受付時間9時~17時15分(平日のみ) ※通話料無料

☎ 復興推進課 情報統計係 ☎ 0243(62)4731 ☎ 0243(22)4218

ここからは広告です。

田村市船引町で営業しています。

特選バスツアー
★10/29(土) 紅葉の鳴子峽散策の旅!
参加旅費:大人¥9,000-

心に残る旅の思い出作りをお手伝いさせていただきます。
(株)サンフラザ観光 福島県知事登録旅行業 第2-349号
〒963-4312 福島県田村市船引町船引字原田9 ふねひきパーク店
TEL:0247-73-8097 FAX:0247-73-8098
代表取締役 先崎 教一郎

「うまく話せないかも...」「これって法律問題なのかな?」「誰に相談すればいいの?」「我慢すれば...」
⇒そんな悩みをお持ちの方、一人で抱え込まないで、まずはお電話を。

二本松法律事務所
(弁護士:井上 航) TEL: 0243-23-0795(予約制)

初回は相談無料。土曜日にも相談対応します。
二本松市若宮2-163-1 NTT二本松ビル4階 (警察署隣・NTTドコモ右隣入口) 月~土 9:00~17:00 (電話受付は平日のみ)
http://nihonmatsu-lawfirm.jp

町内モニタリングポスト測定結果

原子力規制委員会が町内94か所に設置したモニタリングポストの測定結果をお知らせします。
 *原子力規制委員会放射線モニタリング情報 <http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>
 *定期点検や通信回線の不具合等により「調整中」となる場合があります。

☎原子力規制委員会原子力規制庁監視情報課
 ☎03(5114)2125

地区	測定地点	9月1日	9月15日
浪江	旧法務局	0.20	0.20
	浪江町役場	0.07	0.07
	権現堂集会所	0.16	0.16
	新町ふれあい広場	0.10	0.09
	浪江消防署	0.09	0.08
	請戸川土地改良区	0.19	0.19
	浪江小学校	0.14	0.12
	JR浪江駅前	0.31	0.32
	ふれあいセンター	0.35	0.33
	中央公園	0.18	0.18
	双葉地方森林組合浪江事業所	0.40	0.35
	国玉神社	0.58	0.54
	上ノ原配水場近傍	0.56	0.57
	川添葉山会館	0.49	0.48
	浪江中学校	0.70	0.71
	南上ノ原町営住宅	0.46	0.48
	中上ノ原町営住宅	0.29	0.29
	しらうめ荘	0.21	0.20
	樋渡牛渡集会所	0.39	0.38
	高瀬浄化センター	0.15	0.13
丈六公園	1.50	1.51	
高瀬多目的集会所	0.15	0.15	
佐屋前公民館	0.39	0.38	
幾世橋	浪江東中学校	0.12	0.12
	幾内中継ポンプ場	0.19	0.18
	幾世橋集会所	0.09	0.08
	幾世橋消防屯所	0.11	0.11
	百間沢集会所	0.11	0.12
	幾世橋小学校	0.12	0.11
	浪江町公民館幾世橋分館	0.08	0.08
	浪江浄化センター	0.16	0.18
	大字棚塩字北棚地内	0.16	0.14
	棚塩霊園	0.12	0.13
	北棚塩総合集会所	0.07	0.07
	マリナーパーク	0.12	0.11
	棚塩集会所	0.06	0.06
	大字棚塩字中倉地内	0.09	0.08
	請戸	大平山避難場所	0.25
浜街道高瀬街道交差点付近		0.12	0.12
浜街道境松付近		0.19	0.21
大字請戸集会所		0.05	0.05
請戸小学校		0.13	0.12
大堀	小丸多目的集会所	10.67	10.35
	やすらぎ荘	9.89	9.80
	井手多目的研修センター	2.77	2.73
	末森中継ポンプ場	1.75	1.72
末森集会所	2.34	2.32	

(単位: μ Sv/h)

地区	測定地点	9月1日	9月15日	
大堀	アクセスホームさくら	0.33	0.30	
	田末消防屯所	0.71	0.67	
	田尻集会所	0.31	0.30	
	陶芸の杜おぼり	4.36	4.31	
	大堀総合グラウンド	0.41	0.41	
	大堀小学校	0.86	0.85	
	小野田集会所	0.47	0.46	
	谷津田集会所	0.49	0.47	
	大字谷津田字乱塔前地内	1.12	1.08	
	谷津田取水場入口	0.56	0.56	
苅野	酒井集会所	1.48	1.45	
	室原田子平墓地	0.56	0.53	
	室原北向集会所	1.77	1.75	
	室原上組集会所	2.94	2.92	
	家老集会所	3.35	3.36	
	室原公民館	1.35	1.32	
	上立野公民館	0.95	0.95	
	苅野配水場	1.12	1.07	
	立野中多目的集会所	0.44	0.43	
	下立野消防屯所	0.36	0.35	
津島	浪江公民館苅野分館	0.91	0.94	
	苅野小学校	0.35	0.34	
	苅野公民館	0.62	0.61	
	加倉運動公園	0.67	0.67	
	福島県浪江ひまわり荘	0.52	調整中	
	加倉集会所	0.44	0.42	
	酒田集会所	0.42	0.42	
	浪江高等学校	0.24	0.25	
	西台消防屯所	0.15	0.14	
	藤橋消防屯所	0.14	0.14	
津島	大柿ダム管理事務所	0.97	0.97	
	羽附集会所	0.31	0.31	
	大字津島集会所	1.15	1.15	
	浪江町立津島小学校	1.92	1.82	
	浪江町立津島中学校	0.90	0.88	
	福島県立浪江高等学校津島校	4.49	4.46	
	下津島集会所	2.08	2.04	
	大字下津島字大和久地内	4.41	4.40	
	津島活性化センター	0.48	0.48	
	南津島上集会所	2.23	2.19	
津島	南下コミュニティセンター	2.49	2.48	
	赤宇木集会所	3.14	3.30	
	葛久保集会所	4.38	4.40	
	手七郎集会所	3.73	3.70	
	大柿簡易郵便局(葛尾村営バス停脇)	5.99	5.82	
	昼首根消防屯所	5.22	5.16	
	沢先集会所	1.30	1.48	
	津島	加倉ローソン付近	1.31	
		藤橋字善明地内	0.12	
		藤橋不動尊前	0.17	
津島字水境地内		0.88		
津島字仲野作地内		2.49		
津島字谷津地内		2.05		
上津島消防屯所		1.33		
浪江町役場津島支所		1.29		
赤宇木字櫛平地内		3.90		
昼首根字尺石地内		3.95		

☎帰町準備室危機防災係
 ☎0240(34)0229

町内空間線量測定結果

上記モニタリングポストが設置されていない箇所空間線量測定結果をお知らせします。
 シンチレーション式サーベイメータにより、地上1m地点の測定値を掲載しています。

(単位: μ Sv/h)

地区	測定地点	測定値	地区	測定地点	測定値	地区	測定地点	測定値
浪江	新町セブンイレブン付近	0.16	請戸	請戸小学校	0.10	苅野	加倉ローソン付近	1.31
	常磐線陸橋東側	0.21		中浜消防屯所付近	0.07		藤橋字善明地内	0.12
	常磐線陸橋西側	0.45		両竹消防屯所付近	0.12		藤橋不動尊前	0.17
	川添字小丸田地内	0.91		小丸字赤下地内	1.78		津島字水境地内	0.88
	国道6号高瀬交差点付近	0.08		小丸字三程地内	0.59		津島字仲野作地内	2.49
幾世橋	高瀬字小高瀬地内	0.36	大堀	畑川集会所	0.75	津島	津島字谷津地内	2.05
	貴布祢	0.14		立野字根渡地内	0.69		上津島消防屯所	1.33
	北幾世橋字町尻地内	0.17		酒田町営住宅	0.46		浪江町役場津島支所	1.29
	北幾世橋字荒井前地内	0.13		国道114号仙人沢トンネル南側	2.28		赤宇木字櫛平地内	3.90
	棚塩字弥平地内	0.13		室原字小萱地内	1.10		昼首根字尺石地内	3.95
請戸	請戸橋南側	0.12	苅野	室原字堀知木地内	1.10			
	請戸漁港	0.05		加倉ファミリーマート付近	0.94			

*測定日は平成28年9月1・2日です。

わたしたちのまち
 (平成28年8月末現在)

人口	18,561人
男	9,024人
女	9,537人
世帯数	6,993戸

☎町民税務課住民係 ☎0243(62)0129

お誕生

出生届は14日以内に

こどもの名(性別) 親の名 住所

7月			
一條 曜太郎	男	好祝・由希	大堀
三瓶 心結	女	学・章奈	南津島
遠藤 圭太	男	強志・明美	権現堂
8月			
三瓶 統真	男	政弘・未希	川添
神内 結衣	女	和秀・知美	田尻
四條 太智	男	和之・智美	苅野
清水 咲	女	善成・純子	川添
佐藤 彩斗	男	正幸・優衣	請戸
渡邊 太助	男	太一・愛子	権現堂
島 冠	男	佳太・美帆	請戸
末永 悠葵	男	睦・奈穂子	権現堂
根本 想司	男	研司・ゆき	北幾世橋

お悔み

死亡届は7日以内に

死亡者名	年齢	住所
8月		
佐久間 力夫	91歳	川添
鈴木 ユキ子	88歳	川添
太田 博久	85歳	北幾世橋
中西 ミヨシ	97歳	室原
高松 敏男	85歳	川添
大内 トシエ	89歳	苅野
山田 やゑ子	90歳	井手
大高 崇	81歳	権現堂
亀田 和雄	81歳	田尻
八島 幸雄	88歳	幾世橋

第15回双葉地方広域消防職員意見発表会が開催されます。

消防職員の「想い」「情熱」を伝えたい。双葉郡を守るため、消防防災をテーマにした新しい発想を、若き隊員たちが提案します。

- ▷日時 11月9日(水) 13時30分~15時
- ▷場所 葛尾村村民会館大ホール
- ▷発表者 消防職員5名
- ▷主催 双葉地方広域市町村圏組合消防本部
- ▷協賛 福島県消防協会双葉支部
- ▷その他 入場は無料です

☎双葉地方広域市町村圏組合消防本部 総務課
 ☎0240(25)8523

消防署からのお知らせ

平成27年中の全国の火災状況

- ① 総出火件数は 39,111 件です。
- ② 火災による死者は 1,563 人、負傷者数は 6,309 人です。
- ③ ②の中で住宅火災による死者数が 914 人です。
- ④ ③の住宅火災による死者の約 7 割が高齢者です。

これから空気が乾燥し、火災の発生しやすい季節となります。下記に主な出火原因と対策を記載しますので火災予防にご協力ください。

出火原因 第1位 放火

- 対策**
- ①家のまわりに可燃物を放置しない。
 - ②自動車やオートバイのカバーは防災品にする。
 - ③センサーライトなどを設置し家の周囲を明るくする。
 - ④ご近所との協力体制が重要です。

出火原因 第2位 たばこ

- 対策**
- ①ポイ捨てをしない。
 - ②寝たばこをしない。
 - ③定期的に灰皿内の吸い殻を片付ける。
 - ④吸い殻を捨てる際は、一度水に浸してから捨てる。

出火原因 第3位 こんろ

- 対策**
- ①調理中はその場を離れない。
 - ②こんろの周囲に可燃物を置かない。
 - ③着衣着火を防ぐため、防災品のエプロンを使用する。
 - ④こんろの周囲、グリル内は定期的に清掃する。

平成28年度全国統一防火標語
 「消しましょう その火 その時 その場所で」

火事と救急は119番

浪江消防署 ☎0240(34)7360
 富岡消防署 ☎0240(25)2119



浪江の こころ通信

・第64号・

平成23年3月11日に発生した東日本大震災、そして福島第一原子力発電所の事故により、福島県内外に分散避難した浪江町民。長期化する避難生活、先の見えない不安の中で、町民の皆さんがどのような思いで生活し、ふるさとへの思いを抱いているのか。

こうした町民の思いをつなげるために、“浪江のこころプロジェクト”が立ち上げられました。一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム(※)が中心となり、全国各地のNPO、大学等の皆さんが取材を進め、浪江町との連携のもと「浪江のこころ通信」が編集・発行されます。

浪江のこころプロジェクトは、分散避難している町民の皆さんの声を「浪江のこころ通信」を通してお届けし、ふるさと浪江町がかつての暮らしを取り戻すことへの願いとこだわりを発信・共有しようとするものです。

※一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアムは、東北圏(7県)の地域コミュニティ再生や協働のまちづくりの推進を目的として、大学、NPO、企業、経済団体、行政等が連携したコミュニティ支援ネットワーク。仙台が本拠地。

「浪江のこころ通信」第64号への感想をお寄せください。

【連絡先】〒964-0984 福島県二本松市北トロミ573番地
「浪江のこころ通信」宛
FAX.0243(22)4218



避難区域内の ゲルマニウム半導体検査結果

町が福島県に依頼して実施した、避難区域内の取水場のゲルマニウム半導体検査結果をお知らせします。

区分	採取月日	採取地	採取地	検査結果
原水	8月16日	端末給水栓 (谷津田字愛宕前)	小野田取水場	不検出
		端末給水栓 (役場臨時給水所)	谷津田取水場	不検出
		端末給水栓 (川添字中上ノ原)	大堀取水場	不検出
		端末給水栓 (西台字荒町)	苅野取水場	不検出

ゲルマニウム半導体検出器は、ゲルマニウムを持つ半導体(温度などの条件変化によって電気を通す率が変化する物質のこと)としての性質を利用して、水や食品などに含まれる微量の放射線(γ線)を測定し、放射性物質の種類やその量を測定する分析機器です。

問ふるさと再生課上水道係 TEL 0240(34)0234



食品の放射能簡易分析結果

町は、食品中の放射性物質を測る機器を配備し、さまざまな食品等の安全安心のため放射性物質測定を実施しています。

■8月の分析結果(上竹倉庫受付分)

区分	検体数	検出された検体数	品名
野菜	36	0	ユズ
果実	6	2	
魚	0	0	
山菜、きのこ類	0	0	
米	0	0	
その他	1	0	
水(井戸水・湧水等)	3	0	10ベクレル/kg以上
合計	46	2	

■8月の分析結果(浪江町役場本庁舎受付分)

区分	検体数	検出された検体数	品名
野菜	15	0	100 ベクレル/kg 以上
果実	1	0	
魚	0	0	
山菜、きのこ類	0	0	
米	0	0	
その他	0	0	
水(井戸水・湧水等)	2	0	10ベクレル/kg以上
合計	18	0	

食品衛生法における基準値(セシウム134、セシウム137の合算値)
 ●一般食品……100ベクレル/Kg ●飲料水……10ベクレル/Kg
 ●牛乳……50ベクレル/Kg ●乳児用食品……50ベクレル/Kg

※浪江町内の食品は避難指示解除準備区域および居住制限区域のものを受付しています。

食品の簡易測定は、随時受付しています。ご希望の方は、お問い合わせください。

申・問 上竹倉庫事務所 TEL 0243(23)4774

浪江町内の水質検査結果

町は、水道水の水質検査を毎月行っています。その結果は次のとおりです。 採水月日：平成28年7月26日

検査項目	検査成績				水質基準
	小野田取水場 (原水)	谷津田取水場 (原水)	大堀取水場 (原水)	苅野取水場 (原水)	
一般細菌	0	0	0	0	1ml中100以下
大腸菌	陰性	陰性	陰性	陰性	検出されないこと
塩化物イオン	3.8 mg/l	4.9 mg/l	3.7 mg/l	3.8 mg/l	200 mg/l以下
有機物	0.3 mg/l未満	0.3 mg/l未満	0.3 mg/l未満	0.3 mg/l未満	3 mg/l以下
pH値	6.5	6.3	6.8	6.4	5.8~8.6
臭気	異臭なし	異臭なし	異臭なし	異臭なし	異常でないこと
色度	0.5度未満	0.5度未満	0.5度未満	0.5度未満	5度以下
濁度	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	2度以下

※水質基準8項目(原水)の検査結果です。 検査委託機関：福島県環境検査センター(株)

問ふるさと再生課上水道係 TEL 0240(34)0234



田村 善孝さん(井手)

取材者：NPO法人市民公益活動パートナーズ 古山・松田
取材日：8月11日

いわきには、大勢の仲間がいて心強いです



▲お父さんが大好きなですね。親子で素敵な笑顔を見せてくださいました。

震災後に結婚した梓^{あずさ}さんと、息子の彪^{ひゅうが}君と3人、いわき市内の新しいお家での暮らしが始まっています。明るい陽射しが差す家の中を、3歳になる彪君が活発に走り回っていました。

◆3・11東日本大震災、翌日の福島第一原発事故。あの日、あの時、どうされていましたか
高校の卒業式は終わっていて、「寿し松」でバイトをしていたので、震災の当日も午前中から午後2時まで仕事をして、浪江中学校の近くの友人宅に寄っていました。その日は、父の車を借りて出かけていたので、一緒にいた同じ野球部の友人たちを乗せて、地震で隆起したり亀裂が走ったりしている道を荻野や川添まで送り届けながら、家に帰りました。

家の蔵は崩れ、平屋の家の中は落ちてきたものなどで足の踏み場もないほど散乱していました。夕方に父と連絡が取れるまで、祖父と二人きりでした。その晩は停電・断水している状況で、居間を片付けて雑魚寝をしました。眠れずに早起きして犬の散歩をしていると、5時くらいだったと思いますが、防災無線で原発事故に伴う避難の呼びかけがあり、津島へ向いました。避難所は既にいっぱい、川俣町まで移動しました。リオンホールで食料などを買い求め、再び津島へ戻りました。

◆田村さんのその後をお聞かせください
僕は、震災前に就職先の内定を受けていたので、3月末には

新潟県で入社手続きをして、そのまま着任し3年間を過ごしました。私生活では、当時付き合っていた妻と結婚し、息子が生まれました。その後、新潟から福島に転勤となり、いわき市内郷に移りましたが、今年春にこの家が完成し、転居しました。会社では約2時間弱かかりますが、通っています。勤務先や協力会社、またいわき市内にも、高校野球部の仲間や先輩、後輩が結構いるので、よく会います。特に、近所に住む親しい友人たちや浪江の友人とは、月2〜3回は「宅飲み（自宅での飲み会）」をすることが多いですね。妻も、みんなが来てくれることを楽しんでいくようです。浪江町で安心して暮らせるようになるまでには、おそらく10年以上かかるでしょうから、町に戻ることは、今は考えられません。3歳になる息子も、このいわき市の家で成長するのだと思っています。



木幡 四郎さん(権現堂)

取材者：NPO法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ 鍋嶋
取材日：8月10日

復興に向かって気持ちを一つにしたい



▲優しい笑顔の木幡四郎さん・美智代さんご夫婦

町田市に避難し、被災当事者団体『サロンFMI会』を立ち上げた木幡四郎さんに、今の暮らしと今後への思いをお聞きしました。

◆「こうしようか！」と震災直後は『いこいの村』に避難、その後、津島の避難所に近所の人たちと一緒に移動しました。津島には二晩いましたが、原発事故のことも故のことも頭にはなく、できるだけ避難所生活の負担を和らげようと、仮設トイレを作ったり、班制度を設けたりしました。災害時には、待っているだけでは駄目だと思います。「こうしようか！」と言いつつ出ることが大事です。警察の指示を受け津島の避難所を出た後、東京に住む子どもたちと連絡を取り合い、栃木、八王子、府中を経て町田に避難してきました。

◆会の役割が広がる
震災から5年を過ぎ、地域での出番が増えてきました。昨年12月には、田舎でやっていた餅つきを経験を活かして、東京近郊の団体と一緒に「餅つき大会」を開催。400名もの参加がありました。また、手作り品を販売し、大島や熊本といった

◆「こうしようか！」と震災直後は『いこいの村』に避難、その後、津島の避難所に近所の人たちと一緒に移動しました。津島には二晩いましたが、原発事故のことも故のことも頭にはなく、できるだけ避難所生活の負担を和らげようと、仮設トイレを作ったり、班制度を設けたりしました。災害時には、待っているだけでは駄目だと思います。「こうしようか！」と言いつつ出ることが大事です。警察の指示を受け津島の避難所を出た後、東京に住む子どもたちと連絡を取り合い、栃木、八王子、府中を経て町田に避難してきました。

被災地に恩返しの意味を込め、寄付も行いました。新しい住まいを関東近県に求める人たちが目立ってきました。転居した先では、また新たな関係を作らなければなりません。『サロンFMI会』のメンバーの転居先の支援団体と共同で企画を実施することが増えてきました。先日、神奈川の「歩む会」との共催で、バスハイクを実施しました。チラシだけでは参加者は集まりません。「一緒に行こう」という声かけがあれば安心して参加できます。『サロンFMI会』のネットワークが活きるのです。

◆本音の話がしたい
私は、町田市に中古の一戸建て（仮住まい）を求めました。中古でも庭のある家に住みたかったのです。今では、会の役員会も自宅で行っています。浪江にいた頃は、近所づきあい、親戚づきあいが盛んでしたから、人づきあいは苦になりません。会を運営する中で、復興に関する情報もたくさん得ることができ、ただどうしても、表に出る話は真実味が欠けます。もつと本音の話を聞きたい。そうすれば、みんなの復興に向かう気持ちが一つになるのではと思います。浪江にできる「道の駅」は情報基地としての役割も担うと聞きます。交流の場、意見交換できる場として期待しています。



小川 昌幸さん(権現堂)

取材者：地域社会デザイン・ラボ 遠藤
取材日：9月1日

なみえの皆さんと近況を語り合いたい！

震災前は、浪江駅前の権現堂で理容店を営んでいた小川さん。今年6月に、福島市佐倉下に新築した自宅兼店舗に引っ越されました。

現在は、理容店を夫婦で営み、家族6人で新しい生活を始めておられます。



◆**仮設住宅の理容店に通って4年半**
理容店は私の代からはじめました。お客様は、子どもから高齢者まで幅広いですが特に中学生から青年の年代の方たちが多かったですね。工夫していたのは待ち合いうスペース。リラックスできるように配置し、いろんな種類の飲み物を置いていました。

震災直後は、赤宇木、会津若松、そして妻の実家がある秋田へと避難し、2011年4月に福島市にある雇用促進住宅に入居することができました。入居当初は、同じように避難している浪江の皆さんが「私の頭をさっぱりしてくれ」と自宅を訪ねてくれました。もちろん理容道具はありませんから、湯沸し温水器のお湯を使って台所で散髪をしたことも。その後、2011年11月には福島市飯坂町にある北幹線第一仮設住宅の理容室で

◆**同級生との交流が励みに**
私は、浪江中学校の同級生たちと「羊猿会」を結成し、時々集まっています。名前の通り、昭和42年と43年生まれの同級生たちです。現在のメンバーは約20人。不思議なもので、お互い大人になってから平成7年頃に結成。はじめは飲み会がきっかけでした。規約もつくり、会費も集めて運営しています。飲み会や宿泊の企画の際には、近況を語り合ったり、出来事を報告したり。昨年は日光に出かけ、今年は平泉に行く予定です。これが楽しみでもあり、ほっとできる大切な時間でもあります。現在の店をオープンした時も祝ってくれて、本当に感謝しています。

◆**今後への不安**
雇用促進住宅に住み、仮設に通って5年が過ぎ、あっといふまの時間でした。これからの浪江の家のことを考えると不安です。浪江には、自宅と店舗、そして実家があります。「避難指示が解除され戻れるようになった時どうするか」は考えてもなかなか答えが見つかりません。もし浪江で



BARBAR 髪鉄
福島市佐倉下字上谷地8-1
☎080(5225)1288
福島西インターから車で約5分
できればご予約してご来店ください



山田 拓樹さん(牛渡)

取材者：浪江町役場 佐々木・嶋原
取材日：8月24日

離れていても、浪江町は故郷



▲今年成人式を迎えたフレッシュな笑顔の山田さん

公務員を目指し、仙台で大学生活を送っている山田さん。自らの希望で、インターン先を浪江町役場に選びました。

意欲的に将来へ向けて動いている山田さんに、これからの抱負と浪江町への想いを伺いました。

◆**公務員を目指し頑張っています**
大学生活では、中学・高校と続けていたテニスのサークルに入り、充実した時間を過ごしています。大学での友達もできて、一人暮らしならではの楽しさを満喫しています。身の回りのことは自分でやらないといけないので、大変ですが。

◆**卒業式当日に震災**
大震災が起きたのは、中学卒業の報告をしに母と兄との3人で南相馬に住む祖母のところへ行った帰りのことでした。家族は全員無事でしたが、浪江の自宅の1階が潰れてしまったため、着の身着のまま祖母の家に避難。その後、桑折町の親せき宅、二本松市のアパート、福島市のアパートと避難先を変えました。そして、大学入学を機に仙台でひとり暮らしを始めました。

◆**浪江町内の様子や役場本庁舎での業務再開の様子も見学できましたし、仮設住宅を訪問して町民の方と触れ合う経験もできました。この1週間のインターンシップの間に経験したことを忘れずに、将来へつなげていければと思います。**

◆**浪江町内の様子や役場本庁舎での業務再開の様子も見学できましたし、仮設住宅を訪問して町民の方と触れ合う経験もできました。この1週間のインターンシップの間に経験したことを忘れずに、将来へつなげていければと思います。**

◆**思い出を胸に将来へ**
浪江でのいちばんの思い出は、中学校時代の3年間でですね。学校生活や友達との思い出がたくさんあります。十日市はとても楽しみでした。

◆**震災後は、放射線だけでなく生活環境が大きく変わったことへの不安がありました。特に、高校へ入学するまでの2か月間は不安が大きかったです。その頃、友達とのやりとりの中で、浪江東中学校の卒業生が多数、福島西高へ入学すると聞いて福島西高への入学を決めました。高校では勉強・部活にのびのびと取り組んで新しい友達もできました。浪江の友達とは離れ離れになってなかなか会えないですが、やりとりはこれからも大切にしていきたいです。**

◆**浪江に行くのはお墓参りのときくらいで、今のところ浪江に戻るとは考えていません。これからは夢の実現へ向けて頑張っていきたいと思っています。でも、離れて生活していても浪江町は故郷です。たとえ以前と同じ浪江町の姿でなくても、この思いは変わりません。**

◆**浪江に行くのはお墓参りのときくらいで、今のところ浪江に戻るとは考えていません。これからは夢の実現へ向けて頑張っていきたいと思っています。でも、離れて生活していても浪江町は故郷です。たとえ以前と同じ浪江町の姿でなくても、この思いは変わりません。**

◆**浪江に行くのはお墓参りのときくらいで、今のところ浪江に戻るとは考えていません。これからは夢の実現へ向けて頑張っていきたいと思っています。でも、離れて生活していても浪江町は故郷です。たとえ以前と同じ浪江町の姿でなくても、この思いは変わりません。**

連絡先一覧

■浪江町役場二本松事務所

〒964-0984
二本松市北トロミ573番地
TEL 0243(62)0123 FAX 0243(22)4261

■浪江町役場本庁舎（復興再生事務所）

〒979-1592
双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2
TEL 0240(34)2111

■福島出張所

〒960-8601
福島市五老内町3番1号
(福島市役所9階西側)
TEL 024(535)0750 FAX 024(535)0753

■本宮出張所

〒969-1203
本宮市白岩字堤崎494番地22
(本宮市役所白沢総合支所1階)
TEL 0243(44)1185・1186
FAX 0243(44)1187

■桑折出張所

〒969-1611
伊達郡桑折町字東大隅18番地
(桑折町役場2階)
TEL 024(582)2130 FAX 024(582)2135



ホームページやフェイスブックは、
携帯からもご覧いただけます。
QRコードをご利用ください。

■いわき出張所

〒970-8026
いわき市平字堂根町1番地の4
(いわき市文化センター2階第4会議室)
TEL 0246(24)0020 FAX 0246(24)0026

■南相馬出張所

〒975-0039
南相馬市原町区青葉町2-62-2
TEL 0244(23)1112 FAX 0244(23)1114

■浪江町議会事務局

〒964-0984
二本松市北トロミ573番地
TEL 0243(62)0196 FAX 0243(22)4231

■浪江町教育委員会

〒964-0984
二本松市北トロミ573番地
TEL 0243(62)0301 FAX 0243(22)4223

■浪江町社会福祉協議会

〒964-0984
二本松市北トロミ520番地
TEL 0243(62)0877 FAX 0243(23)7970

■仮設津島診療所

〒969-1404
二本松市油井字長谷堂230番地
TEL 0243(24)1431

ここから下は広告です。



客室のご案内

シングルルーム	5,400円	*朝食サービス
ダブルルーム	7,500円	*専用駐車場有(有料)
ツインルーム	9,000円	*禁煙ルーム有

HOTEL なみえ

チェックイン 15:00 / チェックアウト 10:00
主要アクセス
JR常磐線/高速バス いわき駅南口より徒歩3分
〒979-8026 福島県いわき市平字南町63-1
TEL0246-24-2555 / FAX0246-22-0512

- ◇ クレーン作業
- ◇ 工事車両リース・レンタル
- ◇ トレーラー・トラック運送



株式会社 伊達重機

【植葉事務所】〒979-0606
福島県双葉郡植葉町上繁岡字小六郎87-14
TEL0240-25-8753 / FAX0240-25-8783

【本社】〒979-1504
福島県双葉郡浪江町大字酒田字上原18-7



発行・編集 福島県浪江町役場復興推進課

〒964-0984 福島県二本松市北トロミ573番地
TEL 0243(62)0123(代表) FAX 0243(22)4218
http://www.town.namie.fukushima.jp